

## 第29回 全日本シニアソフトボール大会 群馬県予選会 競技細則

### ◆ 競技規則

競技規則は、2015年(財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。

- ・登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。
- ・金属スパイクの使用を禁止する。

### ◆ 試合

#### 1. 選手の集合時間

- (1) 試合開始予定時刻30分前、又は前試合の4回終了時までには当該球場に集合する。
- (2) 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了した後、20分で次の試合を開始する。

#### 2. 打順表の記入と提出

- (1) 試合開始予定時刻30分前、又は前試合の4回終了時までには打順表(4枚1組)に必要事項(登録出場選手全員)を記入し、必ず『ふりがな』を付け当該球場本部に提出する。
- (2) 相手チームの打順表は、副審・記録主任による照会の後、球審から受け取る。

#### 3. 攻守順の決定

- (1) 打順表の提出時、審判員立会いのもとに『コイン』のトスによって決定する。
- (2) 『コイン』の表裏の選択は、先着(打順表持参時)チームに優先権が与えられる。

#### 4. 競技者席

- (1) 組合せ番号の若いチームを一塁側ベンチとする。
- (2) ベンチ入りのできる人は、本大会要項に示された人及び、人数とする。  
又、『参加申込書』に記載された本人に限る。

#### 5. フィルディング

- (1) 後攻チームより先に5分間とし、終了予告は1分前におこなうこととする。
- (2) 天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

#### 6. 競技用具の確認

- (1) 規格以外のもの及び、危険と思われる用具は、試合終了まで当該球場審判部で預かる。  
(試合終了後、チームで取りに来ること)
- (2) 使用球はゴム製3号検定球とし、各チームにて2個用意する。(ナガセケンコーゴム製)

#### 7. 試合開始

- (1) 『集合準備』の合図で自チームのベンチ前に一列横隊に並び。
- (2) 『集合』の合図と同時に駆け足でホームプレートをはさんで整列する。

#### 8. 攻守・選手の交代

- (1) 攻守の交代は、すべて駆け足で敏速に交代すること。
- (2) 選手の交代は、監督が球審に速やかにその旨を通告すること。

#### 9. 攻守交代とボール

- (1) 特に指示のない場合は、ピッチャプレート付近に置くこと。
- (2) 試合終了時は、審判員に渡すこと。

#### 10. 抗議

試合中に抗議ができるのは監督のみである。

#### 11. 試合

- (1) 90分又は、7回を越えて新しいイニングに入らない。
- (2) 90分又は、7回の終了時同点の場合は、8回からタイブレーカーを採用する。
- (3) 得点差コールドゲームは、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差以上の時、コールドゲームを適用する。
- (4) サスペンデッドゲームは、採用しない。

#### 12. 試合中の傷害処理について

試合中に発生した事故等については、各チームにて対処すること。

#### 13. 雨天時の決定と連絡先(大会本部からは連絡しません)

- (1) 決定時間 第1・2日目共 午前6時
- (2) 連絡先
  - ・岡安理事長 090-7736-6051
  - ・山田事務局 090-2446-5785